



初回一部無料公開！

税務調査通達を読み解く

—税務調査の基礎から応用まで—

毎週1回50分×全10回・会員5万円 (税別)
一般8万円 (税別)

講師：酒井克彦 (ファルクラム所長、中央大学法科大学院教授)

テーマ：関連通達、質問検査権、荒川民商事件、事前通知、更正決定、税務代理、反面調査など

ファルクラムでは、スクール形式にて応用レクチャーを開催し、1回2時間半の講義を全5回セットとして租税法上の応用論点を取り上げてきました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い外出自粛が進む今日、スクール形式のレクチャー開催が難しくなっております。

そこで、新たな取組みとして1回50分×全10回の応用レクチャーをWebにて公開することといたしました。従来1コマ2時間半だった講義時間も、ご自宅での多様な視聴スタイルを想定し1コマ50分としておりますので、皆さま各自のリズムに応じて柔軟にご受講いただけます (ライブ配信ではございませんので、いつでもご視聴可能です)。

テーマを「税務調査通達を読み解く—税務調査の基礎から応用まで—」とし、税務調査の理論的理解のみならず、通達を素材として実務に生きる税務調査を学びます。

○ スケジュール

5月中旬より毎週1回Web配信 (事務局よりURLをご案内します。ライブ配信ではございません。)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 第1回 申告納税制度と税務調査〔総論〕 | 第6回 事前通知 (その2) |
| 第2回 税務行政組織と調査通達の意義 | 第7回 調査終了手続 (その1) |
| 第3回 質問検査権 | 第8回 調査終了手続 (その2) |
| 第4回 留置き・資料収集 | 第9回 反面調査 |
| 第5回 事前通知 (その1) | 第10回 租税専門家と税務調査 |

○ 講師

酒井克彦 (ファルクラム所長・中央大学法科大学院教授・博士 (法学))

○ 受講料 (全10回)

会員 50,000円 (税別)

一般 80,000円 (税別)

お申込QRコード



<https://bit.ly/fu20205>

お申込は上記URLまたは右QRコードより

HPはこちら

